

発表:野田 文香 准教授

高度教養教育・学生支援機構 大学教育支援センター

専門:高等教育・比較教育

変革の中のフランスの高等教育

French Higher Education in Transformation

4月24日 (火) 12:10~12:50

(40分間:発表25分、質疑応答15分)

東北大学川内北キャンパス 川北合同研究棟 101ラウンジ

正午PD

(Professional Development)

非英語圏の経済大国のひとつであるフランスにおいて、その高等教育制度は一般大衆型の「大学」とエリート専門職養成型の「グランゼコール」の二元構造によって成り立っていることが大きな特徴として語られてきました。20世紀後半までのフランスの高等教育政策は、主に国内文脈に関心が置かれていましたが、欧州統合を加速化する2000年以降の国際政策やグローバル化の波によって、この状況に大きな変化がもたらされています。

本報告では、フランスの高等教育改革に影響をもたらした国際的圧力を整理し、「大学」と「グランゼコール」の各セクターに課されている問題と、期待される役割の変容について概観します。

高度教養教育·学生支援機構 Institute for Excellence in Higher Education

問い合わせ先:

学際融合教育推進センター 中川 学

E-mail: manabun@m.tohoku.ac.jp